平出修 弁護士，小説家。大逆事件弁護，国家権力暴く「逆徒」発表し発禁にも反論，{スバル}を経済支援続け，早世。

ひらいでしゅう

大久保暗殺・1878 = 新潟県蒲原郡(新潟市)で八男に生まれる。

明治14年政変1881 = 3歳：

国民之友始・1887 = **9歳**：

帝国憲法発布1889 = 11歳：

日清戦争始・1894 = 16歳：代用教員，

白馬会・・・1896 = **18歳**：訓導となり，

新潟県下の小学校に勤務するかたわら，短歌・俳句のほか，

ビブ国産化・1900 = 22歳：平出ライと結婚して入籍。『**新派和歌評論**』を発表。新詩社に入社し，{明星}に寄稿。

田中正造直訴1901 = 23歳：上京して，**明治法律学校(明治大)**に学び，

日比谷公園・1903 = 25歳：判検事登用試験に合格して，

日露戦争始・1904 = 26歳：弁護士を開業。

日露戦争終・1905 = **27歳**：

アライ創刊・1908 = 30歳：生田葵山の「都会」発禁事件を弁護。

伊藤博文暗殺1909 = 31歳：石川啄木らと雑誌{スバル}の発刊に尽力し，

韓国併合・・・1910 = 32歳：*与謝野寛の依頼により，大逆事件の高木・崎久保両被告の弁護を担当，森鷗外の教示によって社会主義文献を読破し，幸徳秋水らより感謝された。

大逆事件判決1911 = 33歳：*作家として国家権力を目の当りにした衝撃を，社会小説「畜生道」「計画」「逆徒」として発表，

明治天皇没・1912 = 34歳：

大正政変・・・1913 = 35歳：*とくに「逆徒」は，大逆事件を真正面から扱った随一のもので，掲載の「太陽」は発禁となり，その翌月号に「発売禁止論」を発表，警視庁の見解に反論した。この年まで{スバル}費用のほとんどを負担した。

第一次大戦始1914 = **36歳**：没した。